



留学報告書（バレンシア工科大学）

浅野 ひなた

システム工学群電子系航空宇宙工学専攻 3 年

1. はじめに

1.1 留学することを決めた理由

私が留学を決めた理由は、自分の英語の能力を海外で試してみたいと思ったからです。私が先行している航空宇宙工学は国際的な共同プロジェクトが多く行われている学問分野であり、将来この分野で活躍していくうえで、国際性を養いたいと考えました。この派遣留学プログラムはビザの申請や、宿泊場所の手配等留学にかかわるほとんどすべてのことを自分で進めることが出来ます。今まで一度も海外渡航をしたことがなかった私にとって、この一連のプロセスを、将来長期での留学を見据えて一度経験しておきたいという気持ちもありました。

もう一つの理由として、もともと英語を使って海外の人と話したり、それを通じて文化の違いを知ったりすることが好きだったことがあげられます。ヨーロッパに留学することでよりたくさんの国の人たちと交流することが出来ると考え、新たな文化を知る機会が日本よりも多いだろうと考えました。

1.2 留学先と期間

私は、2024 年 2 月から 2024 年 7 月まで 6 か月間、バレンシア市の東岸に位置するバレンシア工科大学（以下 UPV）で留学をしました。UPV はスペインの中でもトップクラスの工業系大学として知られているそうです。私が留学先として UPV を選んだ決め手は UPV に航空宇宙工学科があったことと、前述したような教育レベルの高い大学で勉強することで周りから刺激を受けることが出来ると考えたからです。

2. 学生生活

2.1 準備

英語で授業を受けるための準備として、本学のジョン万次郎プログラムに登録して、できる限りたくさんのイベントに 1 年次から参加し、たくさんの留学生と交流していました。また、本学のサークルである KUTEC(KUT English Club)にも参加し、英会話の練習を積極的に行ってきました。留学が決まった後は、履修する授業に関連する分野の英語



のポッドキャストを聞いたり、ニュースを読んだりして学術的な英語の語彙を鍛えるように努めました。

また、英語だけでなくスペイン語の準備もしていました。皆さんご存じのとおり、スペインの公用語は英語ではなくスペイン語です。バレンシア市の中ではローカル言語のバレンシア語も使われます。スペインに行く前は、スペインでは英語が通じるだろうと思っていたのですが、実際行ってみるとほとんどの場所で英語が通じず驚きました。これからスペインに住んでみようと考えている人は、少しでもスペイン語を勉強していくことをお勧めします。数の数え方や挨拶を事前に知っているだけでも、とても役に立ちます。

2.2 授業

英語での授業を2つ、スペイン語での授業を1つ履修していました。時間割に空きがあったので、履修していない授業もリスニングの練習として積極的に聞きに行っていました。履修したクラスについて説明します。

Time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00					
9:30					
10:00		Propulsion(theory)			
10:30					
11:00					
11:30					
12:00					
12:30					
13:00					
13:30		Spanish		Spanish	
14:00					
14:30					
15:00	Professional ethics	Professional ethics	Propulsion(lab)		
15:30				Professional ethics	
16:00					
16:30					
17:00					
17:30					
18:00					
18:30					

図 1. スペインでの時間割

[a] Propulsion

エンジンの設計のための数値計算やシミュレーションソフトの使い方を学ぶ授業です。授業は講義、実験、チームプロジェクトの大きく3つに分かれていました。3つのパートが別の授業ではなく、一つの授業として行われているところが、より実践的で理解しやすいと思いました。



実験では主に、エンジンの推力や効率を計算するシミュレーションソフトの使い方を学びました。1コマ3時間の実験後、レポートの提出をします。グループプロジェクトにはこのソフトを使う課題が出され、授業の最終回にプレゼンテーションをしました。私のほかに、アメリカ人2人とドイツ人1人で構成された国際色豊かなグループでした。1か月半ほどかけて準備をし、時には休みの日にオンラインミーティングをしながら、プロジェクトを進めました。本番では与えられた時間ぴったりにプレゼンテーションを終わらせることができ、とても嬉しかったです。

試験は選択肢問題のテストと記述式計算テストが出されました。特に記述式のテストは試験時間が3時間と非常に長く、集中力を保つことに苦戦しました。何とか合格できてよかったです。

[b] Professional ethics and Corporate Social Responsibility

この授業では工業や研究活動、ビジネスにかかわる倫理について学びました。特に倫理に興味があったわけではないのですが、せっかく海外で授業をとるのなら、たくさん英語を話す機会のある授業をとろうと思い、ディスカッションベースのこの授業をとりました。生徒数15人ほどの少人数クラスで8か国から生徒が集まるとてもインターナショナルな授業でした。

このクラスをとってよかったと思う点は、自分の英語の能力がまだまだ足りないと気付くことができた点です。この授業では、授業中に教授が授業の内容に関する質問をし、その回答によってディスカッションが進んでいくという流れです。最初は緊張して、うまく答えられなかったり、他の人と同じようなことを慌ててリピートしたりすることしかできず、自分の能力の低さに悔しさを感じるばかりでしたが、回を重ねるごとに少しずつ自分の意見を言えるようになったり、ディスカッションに参加することが出来るようになりました。このクラスでの悔しさが留学期間の英語学習のモチベーションを高めてくれました。最終的にこの授業は最高評価で合格することが出来ました。

[c] Spanish

スペイン語クラスは留学生用の授業で、事前に行われたオンラインテストの結果によってクラス分けがされました。私は一番初級のクラスでした。この授業は他のクラスと時間が重なっていたため、履修を迷っていたのですが、教授とクラスメイトに交渉したところ、授業時間を30分ずらしてくださり履修することが出来ました。ダメもとで英語の練習として交渉してみたので、まさか本当に変更できるとは思っておらず驚きました。このクラスは実際に会話の中でスペイン語を使いながら覚えていくというスタイルでとても実践的でした。最後の授業にはスペイン語でのプレゼンテーションを行いました。

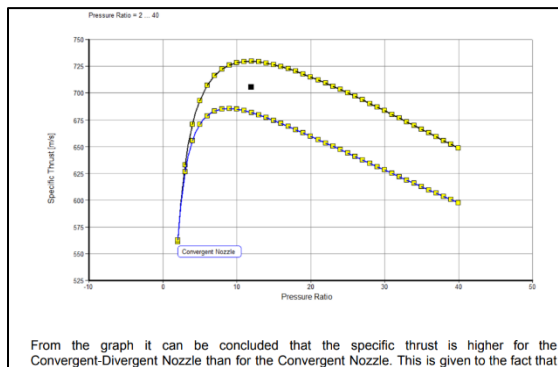


図 2. 授業レポートの一部



図 3. スペイン語でのプレゼンテーション

2.3 スポーツ

UPV のオフィシャルアプリを使って、体育館のコート予約や無料トレーニングアクティビティへの参加が出来ます。私が参加した無料ヨガレッスンではインストラクターの方がすべてスペイン語でヨガを教えてくださいました。言っていることは何も理解できませんでしたが、運動できる場所を探していたので動きを真似しているだけで楽しかったです。

また、部活への参加の仕方が分からなかったため、友人とともに小さなバレーボールコミュニティを作りました。このコミュニティを通じて、UPV の学生だけでなく近くにあるバレンシア大学 (UV) の学生たちとも出会うことができ嬉しかったです。



図 4. ビーチバレーのコート

2.4 ESN (Erasmus Student Network)

ESN は EU 県内で勉強している学生向けのコミュニティで UPV だけでなく EU 全体を対象にした大きなコミュニティです。様々な学生交流イベントを実施しており、私は



International dinner や art session に参加しました。自分の所属している学部外の人とも出会えて良かったです。



図 5. International dinner



図 6. Art session

3. 日常生活

3.1 住居

渡航前にオンラインでシェアハウススタイルの部屋を予約したのですが、入国してから実際に見に行ってみると、オンラインで見たものとは全く違う部屋でした、壁紙が破れていたりシャワーが壊れていたりしたので、オーナーに直すように頼みましたが忙しいのでいつ直しに行けるか分からないと言われ、その部屋に住むのをやめました。そこで、以前本学に UPV から留学しに来ていた友人に助けを求めたところ、6か月間ホームステイさせていただけることになりました。

オンラインのほうで事前に払うお金がはっきり表示されているので、あとから法外な価格を請求されるリスクが少ないのではないかと渡航前は考えていましたが、実際に部屋を見ることが出来ないというデメリットは大きかったです。ほかの留学生がやっていて参考になるなと思ったのは、数週間程度 Airbnb を借り、その期間で実際に部屋を十分に内見してから借りるという方法です。今後、留学のために部屋探しをする方がいたら、じっくり時間をかけて探すことをお勧めします。

3.2 公共交通機関

バレンシア市では 24 歳以下の人はバス、地下鉄、路面電車をすべて無料で乗ることができます。カードの発行はオンラインで申請をし、後日居住地の近くの駅で受け取るという流れでした。このカードを使うことで、留学中は交通費を気にすることなく通学することが出来ました。

3.3 食べ物



日々の食事はホストファミリーが提供してくれました。スペイン料理をたくさん食べることが出来て良い経験でした。

バレンシアにはスーパーマーケットがたくさんあり、野菜や果物などは日本よりサイズが大きく、安かったです。品質は店によって差がありましたが、いろいろなお店を見にいって行きつけのスーパーを探すのはとても楽しかったです。



図 7. スーパーの量り売りジュース



図 8. お気に入りのスペイン料理 Fideua

4. 終わりに

今回の留学は私にとって初めての海外渡航であり、ただ生活するだけでも慣れないことばかりでしたが、日本とは全く異なる環境での挑戦はとても価値のあるものでした。特に英語で“学ぶ”こと難しさであったり、人種的マイノリティとして生活していくうえで感じる疎外感であったりは実際に留学してみないと分からないものであると思います。この経験を通して気づいたことや感じたことを忘れずにこれからも精進していきたいと思います。そしていつか成長した姿をスペインのホストファミリーや友達に見せに行きたいと思います。



図 9. Propulsion のグループメンバー



図 10. ホストファミリー

5. 謝辞

留学に当たって協力してくださったすべての人にこの場を借りてお礼申し上げます。推薦書を書いてくださった田上先生、帰国後の履修の相談に乗ってくださった山本先生、専属でサポートしてくださった国際交流課の浜村さん、ありがとうございました。



Exchange Program report

(Universitat Politècnica de Valencia)

Hinata Asano

School of Systems Engineering, Aerospace Engineering

1. Introduction

1.1 Why I studied abroad

The main reason I studied abroad is to test my English skills in an international setting. Internationality is significant in my major, aerospace engineering.

I aspire to become an international engineer, and for that, I wanted to experience the entire process of studying abroad, including applying for a visa, enrolling in the program, finding accommodation, and more.

Moreover, I have always wanted to study abroad because I enjoy talking to people from different parts of the world and exploring new cultures.

1.2 University and Semester Duration

I studied at Universitat Politècnica de Valencia (hereinafter referred to as "UPV"). It is located on the eastern side of Valencia. UPV is recognized as one of the top engineering universities in Spain.

The semester lasted from February to July 2024, and the stay was for 6 months.

2. Student life

2.1 Preparation

As for English, I participated in the events of John Manjirou Program at KUT as much as possible and conversed with international students there. I also practiced English conversation in KUTEC (KUT English Club).

Additionally, after my registration was accepted, I focused on building academic vocabulary by listening to engineering-related podcasts and reading research papers.

As you know, the official language in Spain is Spanish. In Valencia, you'll also encounter Valencian, a language different from Spanish. Before I moved to Spain, I expected that people there would speak both English and Spanish, but many people only spoke Spanish. Therefore, I strongly recommend studying Spanish before going to Spain if you



plan to study there. It will make your life easier and help you better understand the culture. Additionally, Spanish is considered one of the easiest languages to learn in the world. If you already know the basics of English, learning Spanish should be quite easy. I studied Spanish for 2 or 3 months before moving to Spain. Although I couldn't hold full conversations with native speakers, knowing numbers and a few greetings helped me a lot.

2.2 classes

I took two classes in English and one class in Spanish. I also go to other classes during my free time without registering.

I'll explain each of them in detail.

Time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00					
9:30					
10:00		Propulsion(theory)			
10:30					
11:00					
11:30					
12:00					
12:30					
13:00					
13:30		Spanish		Spanish	
14:00					
14:30					
15:00	Professional ethics	Professional ethics	Propulsion(lab)		
15:30				Professional ethics	
16:00					
16:30					
17:00					
17:30					
18:00					
18:30					

Table 1. Time schedule

[a] Propulsion

The main objective of this course was to study the thermodynamic cycles that generate mechanical power and thrust in air propulsion applications. The course was delivered in English and consisted of three parts: theory lectures, lab sessions, and a group project, which included a presentation.

In the lab sessions, I learned how to use simulation software to calculate engine parameters and wrote several reports. For the group project, we used databases and the software which we had learned in the lab sessions.



At the end of the semester, I took a multiple-choice exam and a written calculation exam. There were many components to this course, so it was challenging, but I found this class is more practical than the courses that only offer theory lectures.

Especially, the group project was a valuable experience, as I had the opportunity to collaborate with other international students. Through this project, I improved my academic English and learned how to manage schedules more effectively.

[b] Professional ethics and Corporate Social Responsibility

The class focused on ethics in engineering, research activities, and business. We practiced identifying ethical problems and learning how to avoid them. Although I wasn't particularly interested in ethics, I was eager to participate in this discussion-based class to test my English skills. The class size was small, with around 15 students from 8 countries. It was very international!

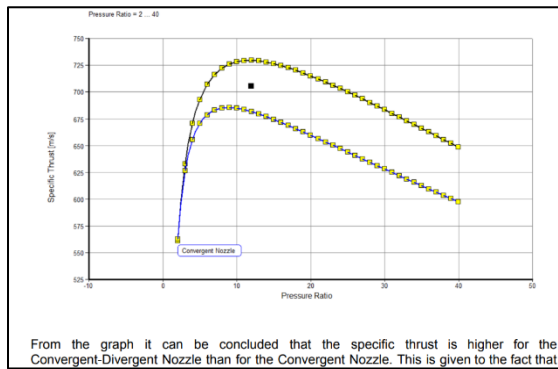
This class was a great experience for me because it made me realize that my English could improve more. The professor frequently asked us questions related to the lecture topics, and we had to answer them on the spot. At first, I was nervous when the professor asked me questions, as I couldn't prepare my answers in advance. Sometimes, I struggled to express my own opinions and sometimes just repeating what other students said. This was very frustrating for me because I had learned and practiced English a lot. However, it was a valuable opportunity to notice my English level. And, I got a motivation to improve my English more!!

[c] Spanish

The class was for international students, and we were assigned to different levels based on the results of a small online test (ranging from A1 to B2). I was placed in the A1 class.

This class overlapped with another one, but I was able to negotiate with the teacher and have the time adjusted. I was surprised by how flexible they were.

The class was conversation-based, which greatly helped me improve my Spanish skills. The professor was very open-minded, and I enjoyed all the classes. In the final lecture, I gave a presentation in Spanish, and it was a lot of fun!



Pic 1. Part of Propulsion report



Pic 2. Presentation in Spanish class

2.3 Sports

In the official UPV apps, we can reserve sports courts or join training sessions. They are open to everyone and easy to join. I participated in yoga sessions, where the instructor explained everything in Spanish, so I couldn't fully understand what she was saying. However, it was enjoyable to try to imitate the movements. All the sessions were free, which was great!

Additionally, I organized some volleyball sessions with my friends. It was also a lot of fun, and I was glad to interact with other students.



Pic 3. Beach volleyball court

2.4 ESN (Erasmus Student Network)

ESN is a community for those who study in Europe. Many international students join it. They organize some group trips, international dinner, art sessions, and so on. I joined some parties and an art session. It was very exciting and helped me to make friends.



Pic 4. International dinner



Pic 5. Art session

3. Dairy life

3.1 Housing

I booked an apartment in advance to get a visa. But when I went to see my room, the room was completely different from the one I saw online. In addition, the shower was broken. Then, I asked the owner to repair it, but he didn't say yes.

So, I didn't think I could live in the room for 6 months. Then, I asked my friends who live in Spain, to live with me. And fortunately, he and his family allowed me to live in their place. So, I got the chance to homestay.

Online booking is risky, so I recommend booking temporary accommodation online in advance and after you move to Spain, go directory to a housing office to find a good room.

3.2 Transportation

In Valencia, people under 24 years old can get a free transportation card, which I took full advantage of during my time there. I used it almost every day, so my transportation costs were completely covered. This benefit made it easy for me to explore the city without worrying about expenses.

3.3 Food and water

My host family prepared meals for me every day, so I had the chance to try a variety of Spanish cuisines.

Valencia has many supermarkets, making it easy to find affordable groceries. I've noticed that vegetables and fruits in Spain are cheaper than in Japan, allowing me to enjoy a wider variety of fresh produce. However, the quality depends on the store. Overall, grocery shopping in Valencia has been a positive experience, finding my favorite one.



4. Ending

The exciting six months in Spain gave me many valuable experiences, including living abroad, taking classes in foreign languages, and knowing Spanish culture. At the same time, I faced many challenges related to language and culture. However, I am sure that these experiences are meaningful for my life. And I hope to visit Spain again to show my growth to those who have supported me, including my professors, host family, and friends.



Pic 6. With the project members



Pic 7. Host family

5. Appreciation

I appreciate all the people who helped me study in Spain. I especially thank Prof. Yamamoto, Prof. Taue, and Ms. Hamamura, who supervised me.